

会よりのお知らせ

○ 昭和 58 年第 1 回常任幹事会

昭和 58 年 1 月 21 日(月)第 9 森ビルにおいて開催され「光学」編集、年間計画、会計、講演会企画等について報告および討議が行なわれた。

○ 昭和 58 年第 2 回常任幹事会

昭和 58 年 2 月 22 日(火)第 9 森ビルにおいて開催され

総会提出議案、講演会企画、「光学」編集等について報告および討議が行なわれた。

○ 昭和 58 年第 2 回編集委員会

昭和 58 年 3 月 11 日(金)に学士会館本郷分館において開催され、各号の編集状況の確認、編集企画等の事項について報告と審議が行なわれた。また新旧委員の引継ぎが行なわれた。

光学の編集局が移りました

新編集局は、〒 113 東京都文京区弥生 2-4-16
学会センタービル
財団法人 学会誌刊行センター
「光学」編集局
TEL. 03-815-0416

担当は同センター山口哲男氏です。論文等の投稿、原稿用紙および投稿票の請求は新編集局までお願いいたします。

会よりのお知らせ、光学関連会合予定表は、中島庶務幹事が担当しますので、講演会の予告あるいは情報は下記あてにお送りください。

〒 351 和光市広沢 2-1
理化学研究所光学計測研究室
中島 俊典
TEL. 0484-62-1111 内線 3242

編集後記

12 巻 2 号をお届けします。一時は、5 月になっても 1 号が出ないとか、締切りや期限を過ぎたお知らせが載っているなどの不評も買いましたが、執筆者はじめ会員の皆様の協力を得て、編集委員・編集局が努力した結果、ようやくここまで遅れを取り戻してまいりました。

光学懇話会の財政状況がかなり厳しくなっていると聞きますが、その支出の大半はこの「光学」の出版に関する経費です。そういう意味でも会員の皆様のプラスになる会誌を作ってゆきたいと思っておりますので、どうぞ遠慮なく編集委員会宛ご意見をお寄せください。
(大田 登, 石原 聰)

第8回光学シンポジウム

「光学設計, 加工, およびオプトエレクトロニクス」

第8回光学シンポジウムを下記の要領にしたがって開催します。多数の会員が参加されることを期待します。

日 時: 昭和58年6月20日(月) 9:30~17:00

場 所: 東京大学生産技術研究所第1会議室(東京都港区六本木 7-22-1)

地下鉄千代田線乃木坂駅下車徒歩3分, 日比谷線六本木駅下車徒歩5分

参加費: 1,000円

プログラム

午前の部(9:30~12:30)

1. 臨界角近傍におけるフレネルの反射係数について (オリンパス光学) 早水 良定
2. 3次収差係数を用いたレンズ面およびレンズ型式の解析 (東京光学) 近藤 文雄
3. 眼球結像特性を考慮した光学設計 (旭光学) 白柳 守康

——休憩(15分)——

4. 光波測距儀における距離方程式と実験解析 (東京光学) 堀 信男
5. TTL-AF カメラと光学情報処理 (キヤノン) 松村 進, 鈴木 隆史
6. コンパクトディスク光学ピックアップのジッター解析 (ソニー) 久保田重夫

午後の部(13:30~16:50)

7. ポリゴンミラー加工機について (不二越) 薄木 雅雄
8. 非球面形状の精密測定 (松下電器) 沖野 芳弘, 吉住 恵一
9. 縞走査シェアリング干渉法による非球面の測定 (リコー) 加納 敏夫
(理 研) 谷田貝豊彦, 齊藤 弘義

——休憩(15分)——

10. プラスチックレンズの屈折率 (小西六) 桐木 俊彦
11. 平板マイクロレンズの光線追跡 (東工大精研) 三沢 成嘉, 及川 正尋, 伊賀 健一
12. 光共重合法によるプラスチック GRIN ロッドレンズの作製
(慶応大理工) 大塚 保治, 小池 康博

第14回画像工学コンファレンス論文募集

画像工学コンファレンスは1970年の発足以来、関連学会・研究会の共通の研究発表、討論の場として、日本の画像関係の研究開発の発展に大いに寄与して参りました。本年も新たな発展を期し、第14回画像工学コンファレンスを開催することに致しました。

奮ってご応募下さるようお願いいたします。

日 時 昭和58年12月8日(木)～9日(金)

場 所 農協ホール(東京・大手町・農協ビル9階)'83 国際画像機器展と併催

趣 旨 画像工学は光学、エレクトロニクス、写真・印刷などの広い分野の技術に支えられ、学術・産業・医療・民生にわたる分野の発展に貢献しております。本コンファレンスは技術交流を図ることにより、画像工学分野の研究開発をさらに活発にすることを目的とします。

構 成 招待講演と、応募による一般講演およびポスタ講演により行います。
ポスタ講演では、会場の決められた場所で図表、写真、実物等を示し、興味をもつ聴衆と自由に質疑、討論を交わしながら研究発表を行うことができます。
本年は招待講演による「世界コミュニケーション年」にちなんで特別セッションを設けます。

募集論文の性格 論文として未発表のものに限り、ただし口頭発表や研究速報などは差支えありません。

募集論文の内容 画像の入力・記録・蓄積・伝送・表示・コピー・処理などの基礎・知覚・材料・デバイス・システム・方式・応用・評価に関連する内容を募集対象とします。

応募資格 特に資格を問いません。

応募論文の審査 応募論文はプログラム委員会において、申込時提出の内容概要で審査いたします。また、プログラム編成上、一般講演とポスタ講演との変更をお願いすることがあります。

講演形式・時間 一般講演：質疑応答を含め20分(予定)
ポスタ講演：ポスタ会場での発表討議120分(予定)

講演申込方法 A4横書の400字詰原稿用紙2枚以内(図表なども含め)の内容概要と、必要事項を記入した講演申込書(コピーでも可)を下記の送付先にお送り下さい。

申込締切 昭和58年7月4日(月)必着

論文集原稿 採択論文については一般、ポスタとも、図・写真・表を含め7000字以内のタイプ原稿を提出していただきます。原稿やスライドの作成方法の詳細は8月上旬、論文採否通知とともに連絡します。

論文集原稿締切 昭和58年10月17日(月)必着

主 催 第14回画像工学コンファレンス実行委員会(担当 電子通信学会・画像工学研究専門委員会・パターン認識と学習研究専門委員会)

加盟学会・委員会 応用物理学会・光学懇話会、テレビジョン学会・画像表示研究委員会・視覚情報研究委員会、電気学会・電子デバイス技術委員会・光量子デバイス技術委員会、日本ME学会・医用画像のデジタル処理研究会、画像電子学会、日本写真学会、電子写真学会、日本写真測量学会、情報処理学会・コンピュータビジョン研究会・グラフィックスとCAD研究会、日本印刷学会、レーザー学会、電子通信学会・画像工学研究専門委員会・パターン認識と学習研究専門委員会。

送付先・問合せ先 〒105 東京都港区芝大門2-3-14 一松ビル1号館402号室

「第14回画像工学コンファレンス事務局」 ☎03-433-2544

第14回画像工学コンファレンス講演申込書

題 目		講演形式 (希望する方に レ印をつけて下さい)
氏 名		
連絡先 (住所 所属 電話)	〒 ☎	<input type="checkbox"/> 一般講演 <input type="checkbox"/> ポスタ講演 <input type="checkbox"/> どちらでも可